

資料 4 : 四万十町の現状整理 [住民アンケート調査より] 速報版

■ 住民アンケート調査の実施概要

(1) 調査の実施方法

アンケート調査票に調査の主旨をまとめた依頼文書と返信用封筒を添えて、郵送により実施。

(2) 実施スケジュール

8月5日	窪川郵便局及び大正郵便局より、対象者にアンケート書類一式を発送
8月30日	依頼文書にはこの日を締め切り日として記載した。ただし入力作業中に到着した分は締め切り後も有効回収数として処理した。(最終有効票は9月30日到着分)
9月30日	最終締め切り

(3) 対象者

令和元年7月31日時点で四万十町に住所を置く18歳以上の町民から、無作為に抽出した3,504人

(4) 回収数と回収率

発送数		3,504 票	回収数	
窪川地区	2,653 票		窪川地区	844 票
大正地区	429 票		大正地区	154 票
十和地区	422 票		十和地区	133 票
			地区不明	1 票
			1,132 票	

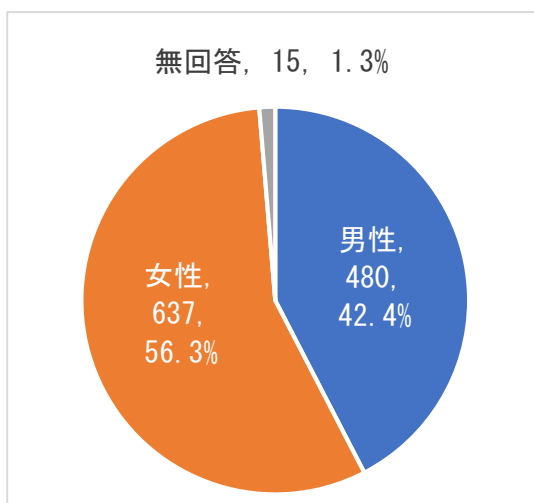
回収率		32.3%
窪川地区	31.8%	
大正地区	35.9%	
十和地区	31.5%	

宛名不明等による返却が計26票（窪川：19、大正：5、十和：2）

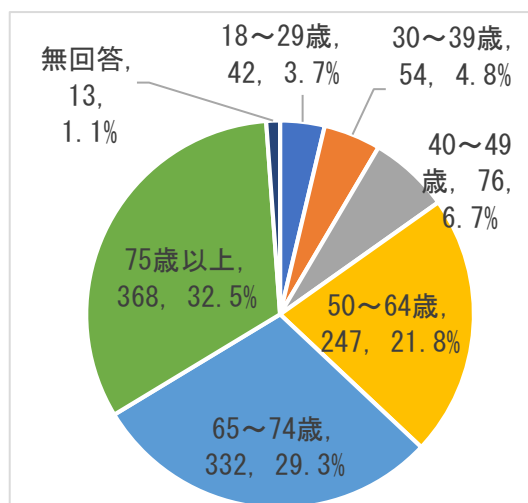
次頁より、アンケート調査結果を速報としてとりまとめる。

1. 回答者の属性

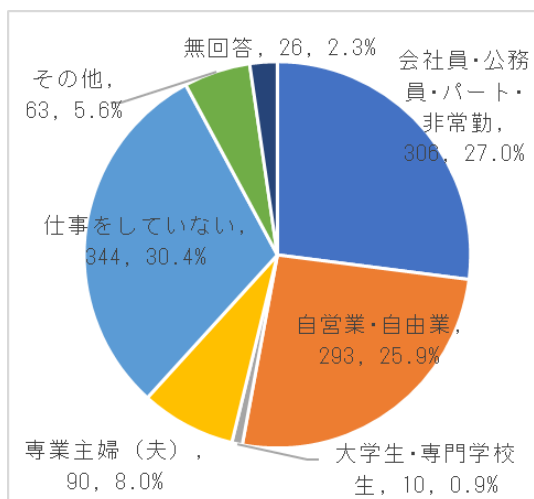
(1) 性別



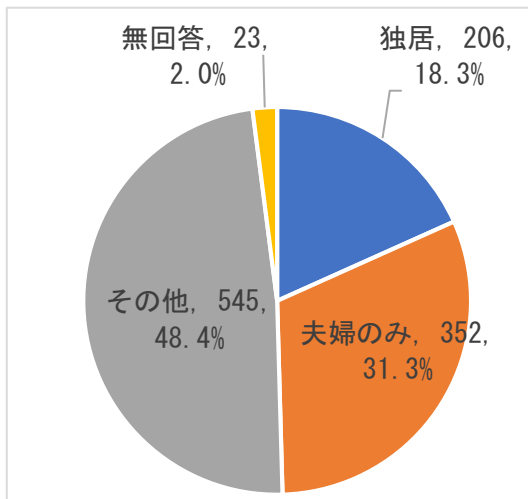
(2) 年齢層



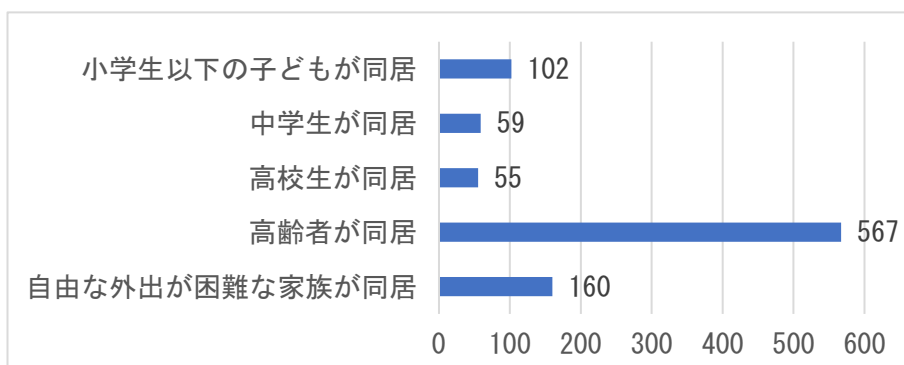
(3) 職業



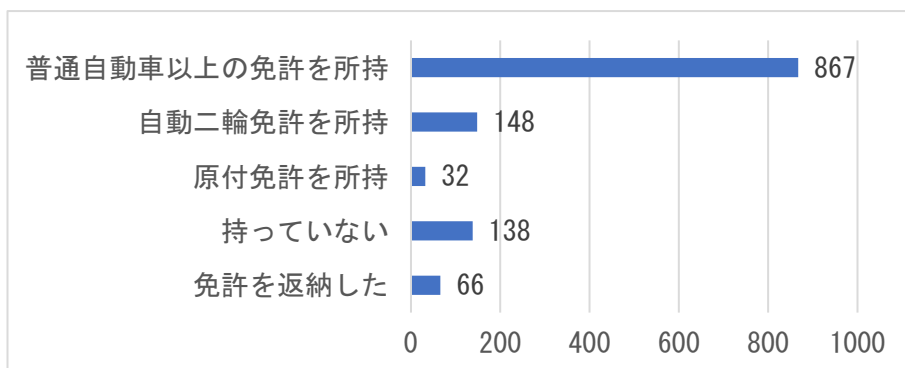
(4) 家族構成



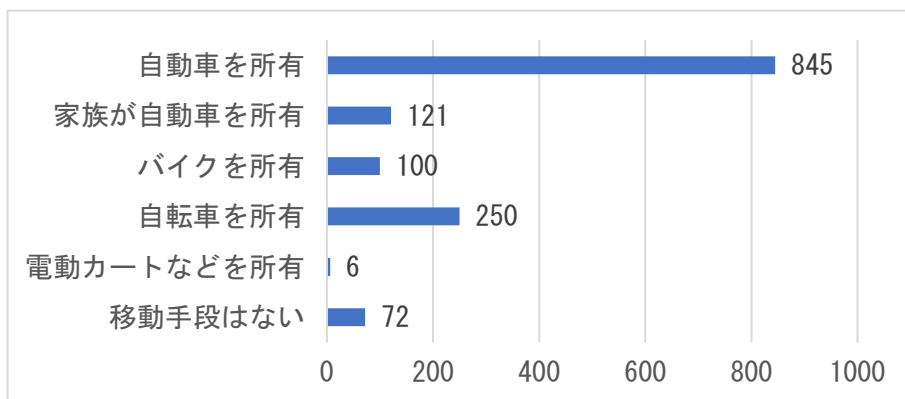
(5) 移動制約者との同居



(6) 所持する運転免許



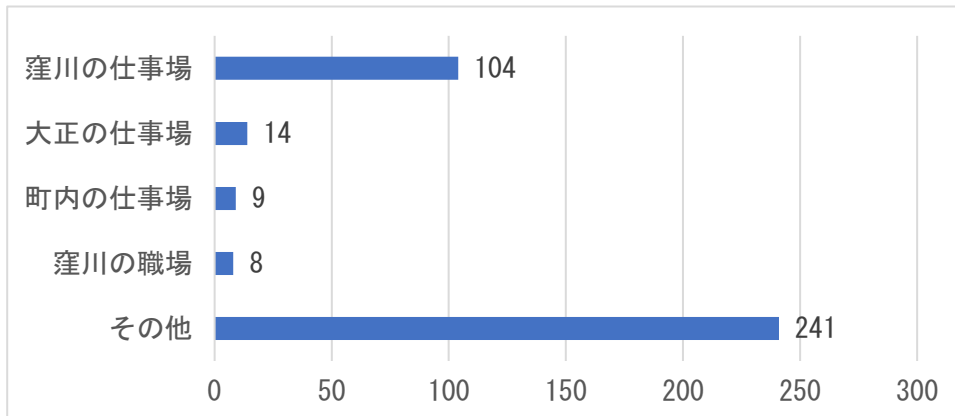
(7) 所有する移動手段



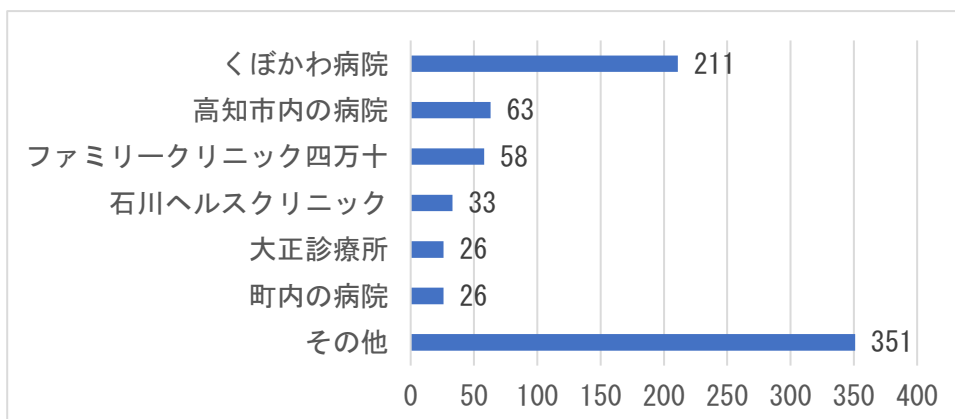
2. 日常の移動について

(1) 日常の移動の分野別目的地

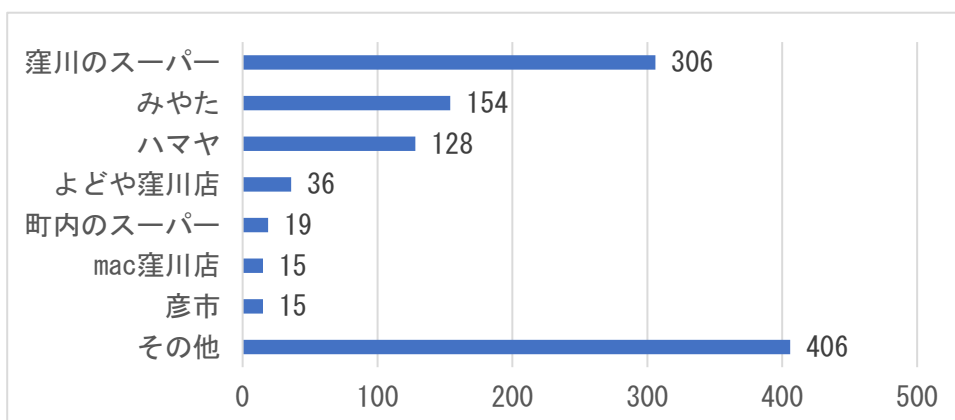
① 仕事（学校）など



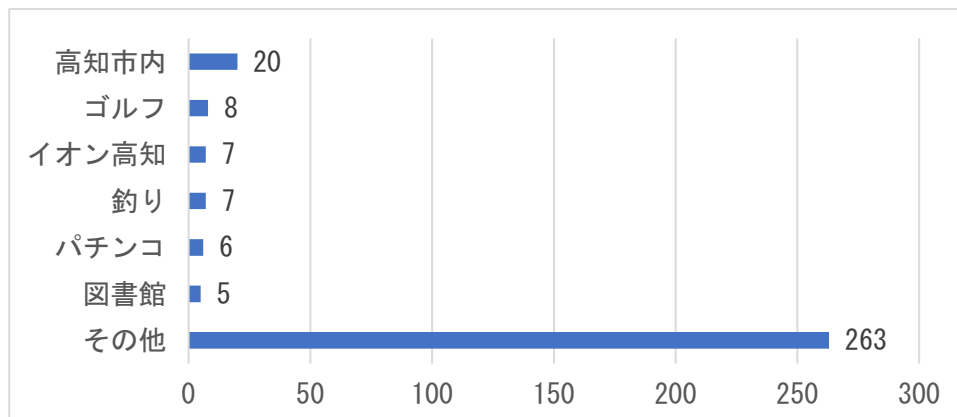
② 通院



③ 買い物

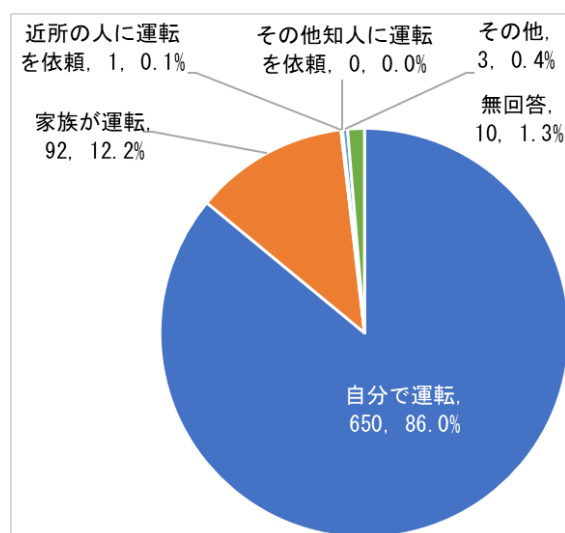


④ 娯楽などの定期的な外出

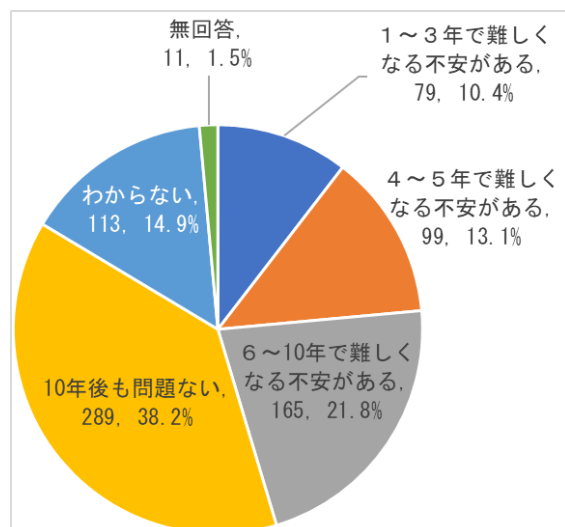


(4) 自動車利用について(自動車を利用している人と回答した人のみ:756)

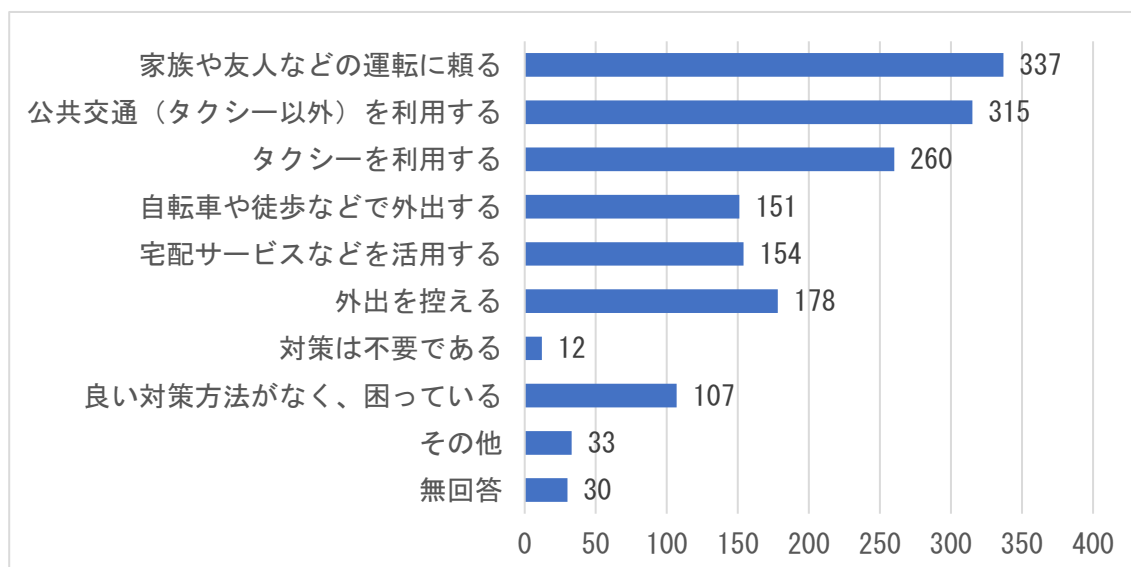
① 自動車利用の形態



② 自動車利用の近い将来に対する不安



③ 自動車利用の不安に対する対策 [複数回答可]



【その他の回答例】

- ・買物、諸手続等の代行が必要。
- ・生協で買物。
- ・検討してない。
- ・コミュニティバス利用。
- ・路線バスもなく、コミュニティバスも週1回で不安がある。
- ・公共交通機関が利用しやすい場所に引っ越す。
- ・自転車の移動を考える。
- ・セニアカーを購入もしくはレンタルする。
- ・高齢者施設へ入所する。
- ・今は自分で車に乗っているが何年かしたら困る事になる。
- ・インターネットの活用。
- ・現実に年金だけでは生活できず、生活（仕事）におわれて大変な時代が来ることはと感じている。
- ・コミュニティバス（運賃も安い）が来てくれるようになればとてもありがたい。現在、志和（郷）地区には来てない。（高齢者ばかりなのに）

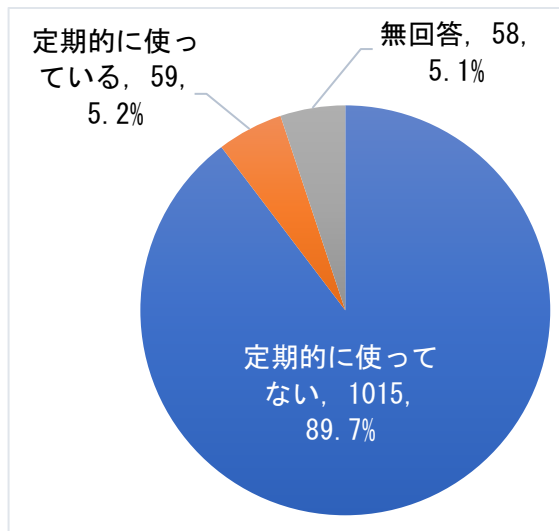
3. 町内の公共交通との関わりについて

(1) 最寄りの鉄道駅・バス停とそこまでの距離

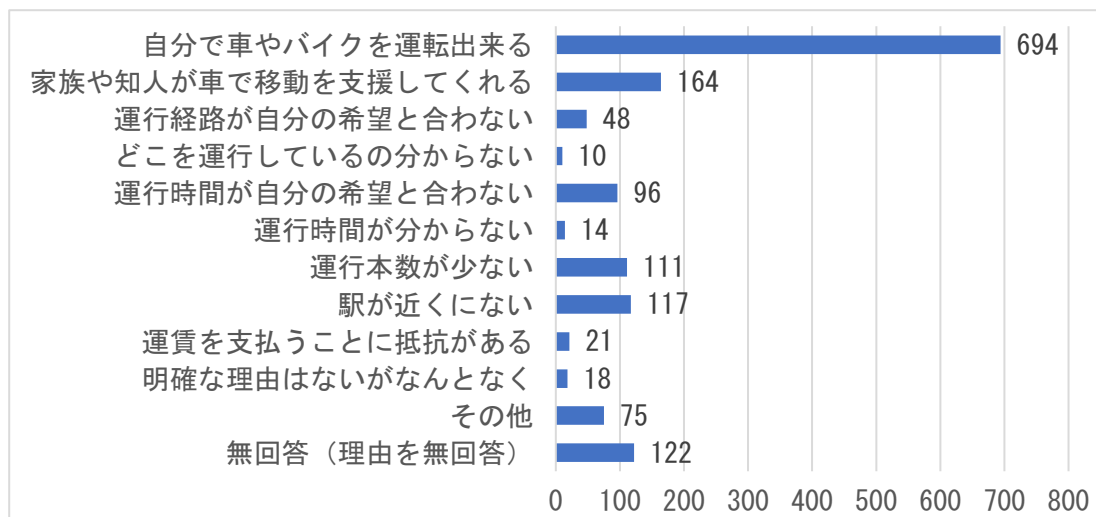
クロス集計時に活用するため、【速報】では集計していません。

(2) 公共交通の定期利用（平均して1ヶ月に1回以上の利用と定義）

① 鉄道



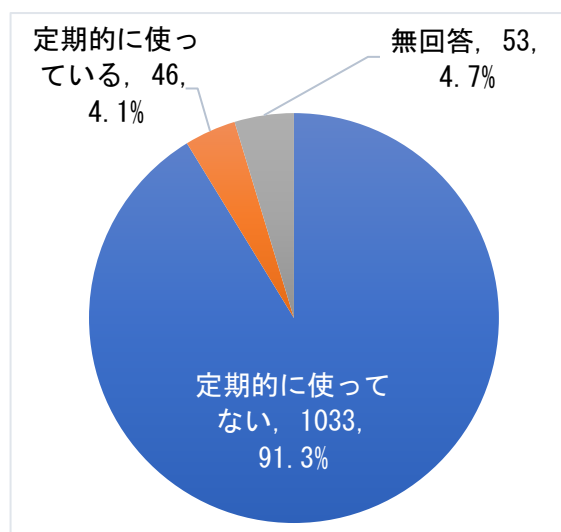
□ 定期的にご利用していない理由



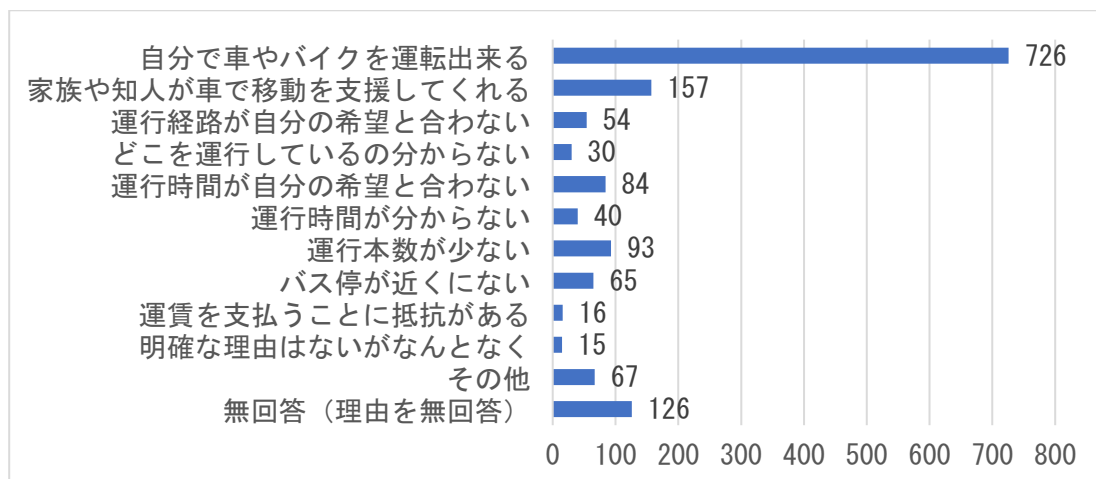
【その他の回答例】

- ・年に2～3回は高知行き汽車を利用している。
- ・鉄道を使って移動する用事がない。車のほうが安い。
- ・車いすの為介護タクシーしか利用出来ない。
- ・トイレがないから。
- ・駅に無料の駐車場がない。天候ですぐ運休する。
- ・路線バスとの接続がないので駅まで行けない。歩けない。
- ・ホームに行くためにエレベーターを設置してほしい。現状の階段は高齢者や障がい者には無理。

② 路線バス



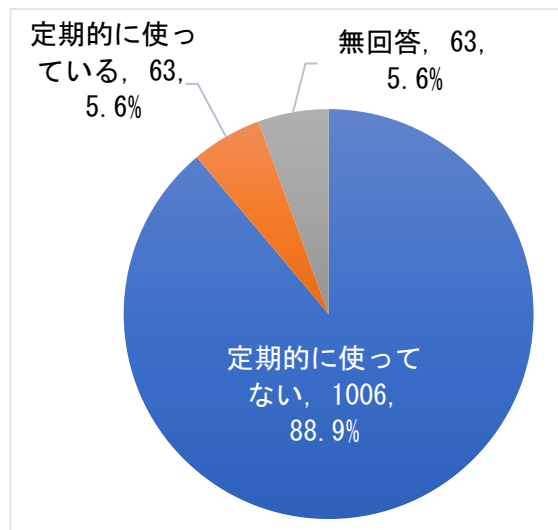
□ 定期的にご利用していない理由



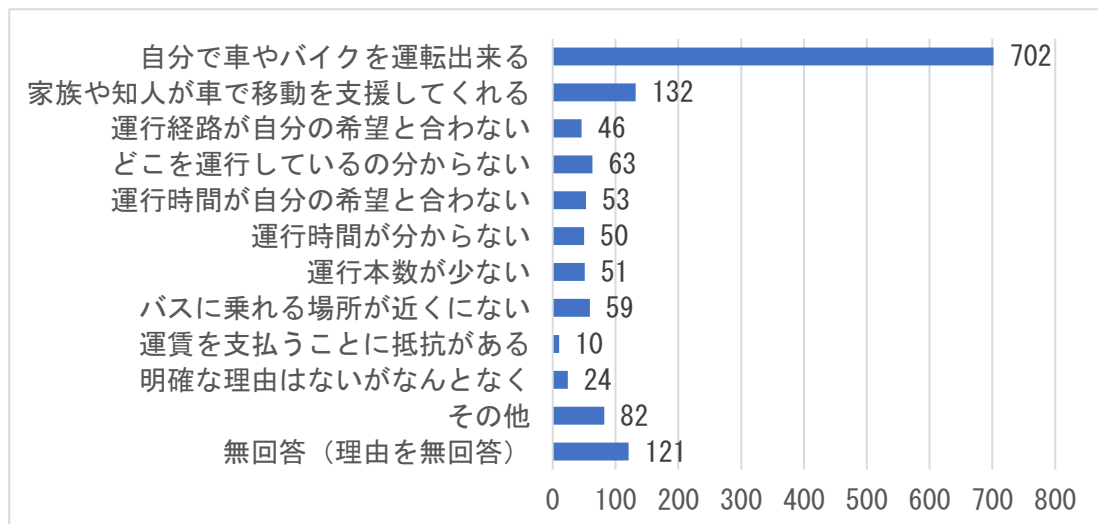
【その他の回答例】

- ・ 路線バスの乗り方が分からない。
- ・ 近所にはコミュニティバスしか走ってない。
- ・ 路線バスが運行してないから。
- ・ 路線バスは、朝早く夜は遅く・・・。
- ・ 今のところ近くは自家用車で間に合っている。
- ・ 鉄道より運賃が高い。
- ・ 自分で自転車を運転しているし行動範囲（町内）は気軽に行き来できる範囲で足りている。
- ・ バス停まで歩けず、バス停まで行くのが困難。
- ・ 窪川行きのバスが運行してない。（口打井川地区）
- ・ 我家のあたりでは、学生以外は乗せてくれなくなり不便している。（平野地区）
- ・ 現状では支障をきたしていない。
- ・ 使ったことがない。
- ・ 高齢者になり自分で車やバイクを運転出来なくなれば利用する。

③ コミュニティバス



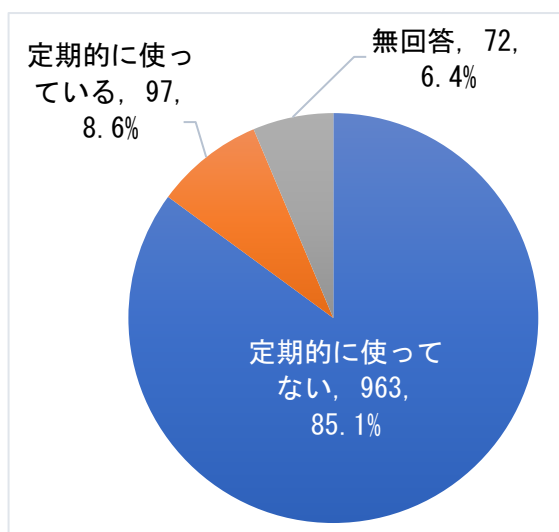
□ 定期的にご利用していない理由



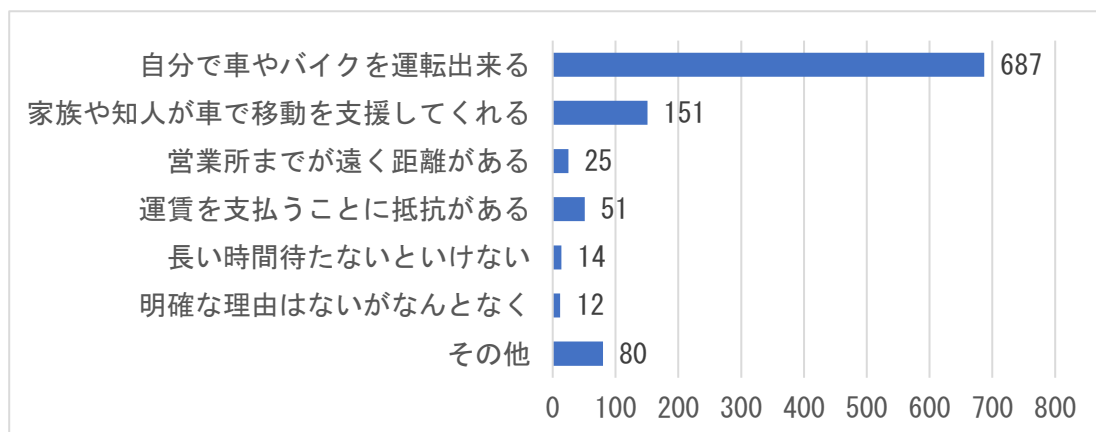
【その他の回答例】

- ・コミュニティバスが走っていない地域である。(香月ヶ丘)
- ・運転免許の返納後使うつもり。
- ・いろんな用事を済ませる時間がとれないので困る。時間が自由に許されるので友達に運転をお願いするが、交通事故等への心配がある。
- ・週に1回しかない。せめて週2~3回位を望む。
- ・興津地区にはコミバスは運行していない。存在を知らない人も多い。週に1日でもいいので興津でも運行して欲しい。
- ・大正地域に運行しているのか？(田野々)
- ・足が悪くて歩行は困難だから！！
- ・利用できる条件を知らないから。(江師)
- ・街分方面行きの最後の家で、2~3回満員で乗れず、ハイヤーを呼んだことがある。(西原)
- ・あまり使うことはないが、何かの時にあると心強い。
- ・荷物を持って動けない。シルバーカーを乗せられない。
- ・路線をもう少し奥まで広げて欲しい。現在の路線の基準はどうなっているのか町民には説明をしてほしい。(上壺斗俵)

④ タクシー



□ 定期的にご利用していない理由

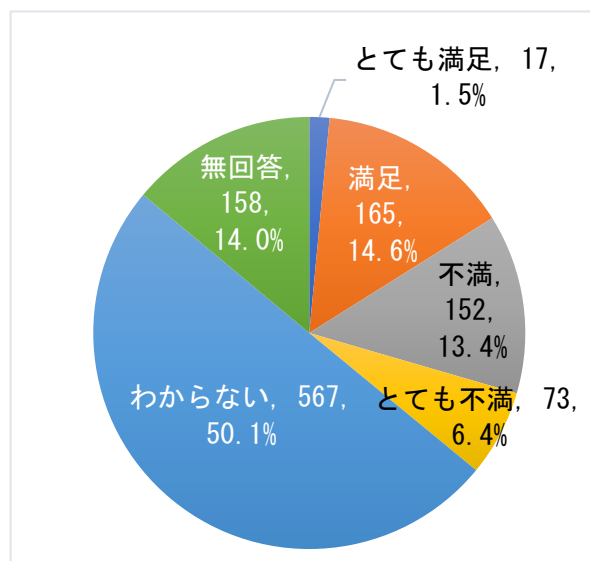


【その他の回答例】

- ・お酒を飲んだ時にはタクシーを利用する。
- ・近くにタクシー会社がない
- ・往復 7,000 円掛かるので、めったに利用はできない。
- ・高いというイメージ
- ・定期的ではないが、福祉タクシー券をたまに利用する。
- ・車で移動していて、家族が送迎してくれている。
- ・間に合わない。
- ・運転出来なくなっても経済的に無理。
- ・朝早くや 24 時以降営業していない。乗務員が狭い道へ入るのを渋る。
- ・大正地区にはタクシーがない。
- ・定期的ではないが、車で行けないときに利用している。
- ・必要が生じた時に利用している。
- ・どの会社があるかわからないため。
- ・介助なしでタクシーに乗れない。

(3) 公共交通に対する満足度

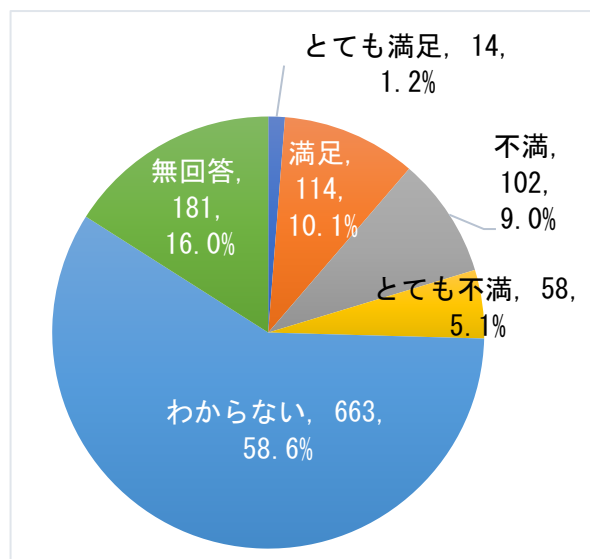
① 鉄道



□ 満足度を選択した理由

とても満足	<ul style="list-style-type: none"> ・観光には欠かせないと思う。身勝手ではあるが、まだ50代前半で自家用車があるが、将来を考えると不安である。 ・時間が確実。安全。 ・本数は少ないが、将来家族が運転出来なくなったときどうしても必要になるので。鉄道があることで日本中と繋がっている安心感があることがうれしい。
満足	<ul style="list-style-type: none"> ・最低でも現状維持で運営してほしい。高知市等への通院に絶対必要である。 ・乗客が少ないのに良くがんばっている。観光客にもアピールしている。 ・年に数回利用の為、特に不満はない。利用者数や立地を考えると、本数が少ないことも仕方ないことだと思う。 ・駅員がとても親切で有り難いが、ホーム迄の階段をスロープにしてくれる等、何か対策をして欲しい。
不満	<ul style="list-style-type: none"> ・窪川と岡山をつなぐ直通運行が少なくなった ・予土線との乗り継ぎ連絡が悪い。(予土線～高知方面) ・便数が少ない。待ち合わせで時間的ロスが大きい ・悪天候に弱く、すぐ運転見合わせになりあてにできない ・駅の階段が高すぎる。
とても不満	<ul style="list-style-type: none"> ・通学の時間に合っていないし、運行本数が少ない。 ・階段の昇降が大変で、高齢者や障がい者は利用出来ない。 ・普通列車がダイヤ改正のたびに減って大変利用しにくくなった。影野駅ホーム上の屋根が撤去され雨の日に困っている。トイレも閉鎖されて困っている。 ・窪川で飲酒しても、最終便が早すぎて利用価値がない。 ・駅にエレベーターやエスカレーターがない。列車が揺れ過ぎ。トイレが和式で汚い、旧式過ぎ。
わからない	<ul style="list-style-type: none"> ・利用していないため答えられない。 ・駅に安心して駐車しておける場所がないのではないかな。 ・今は利用することがないが、将来を思うと存続を強く望む。

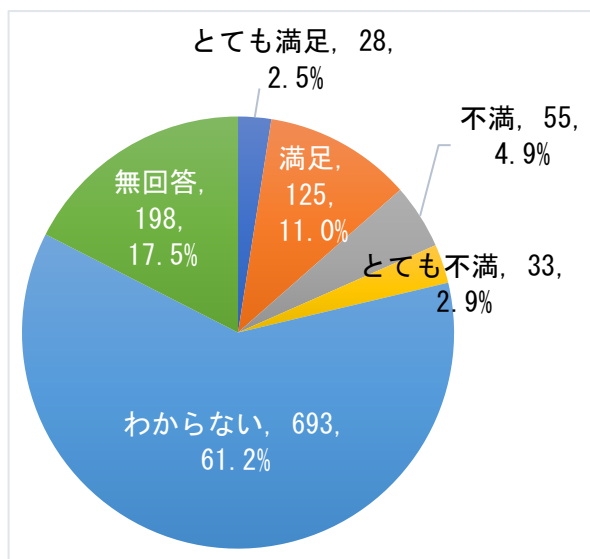
② 路線バス



□ 満足度を選択した理由

とても満足	<ul style="list-style-type: none"> ・近くに買い物に行く時に便利。 ・利用したことがないので1日何便とか知らないが、あってくれるだけありがたい。 ・運転手さんが親切。
満足	<ul style="list-style-type: none"> ・地方の公共交通機関としては、こんなものだと思うから ・移動手段の一つとして必要と思われる。 ・鉄道の乗り継ぎに今とても大事です。(有り難い) ・天候不良で、自分で車を運転するのがこわい際利用出来るから(雪の日など)
不満	<ul style="list-style-type: none"> ・運行回数が少なく、時間的に合わないから ・地区に来るけど、値段が高い。車を持っていないお年寄りにはきついと思う。 ・春、夏、冬休み(学校の休みの時)に打井川から奥に入る便がないので困る。 ・本数が少ないため朝出たら昼過ぎまで帰れない。
とても不満	<ul style="list-style-type: none"> ・我家(平野)あたりでは学生以外は乗せてもらえない。この奥をなんとか考え直してもらえないか? 以前の様に。 ・自分の住んでる地区には、土日祝祭日夏休み冬休みなどの期間は運行されない。運転しない高齢者が困っている。 ・興津から窪川行として、10時出発を増やしてほしい。 ・朝はあるが、午後から夕方までの運行がないので不便!! ・はっきりとバス停を知らせてほしい。
わからない	<ul style="list-style-type: none"> ・利用していないため答えられない。 ・バス停まで遠いので使ったことが無い。 ・バスの段差が高齢者に優しくないのでは。 ・バス停が国道沿いしかないので利用したくても利用出来ず。 ・本数が少ない。乗りたいときに乗れない。バス停まで遠い。自分のタイミングで出かけた。 ・自分は乗らないけど、車に乗れない人にとっては朝昼夕の3便ぐらいでは不便だと思う。

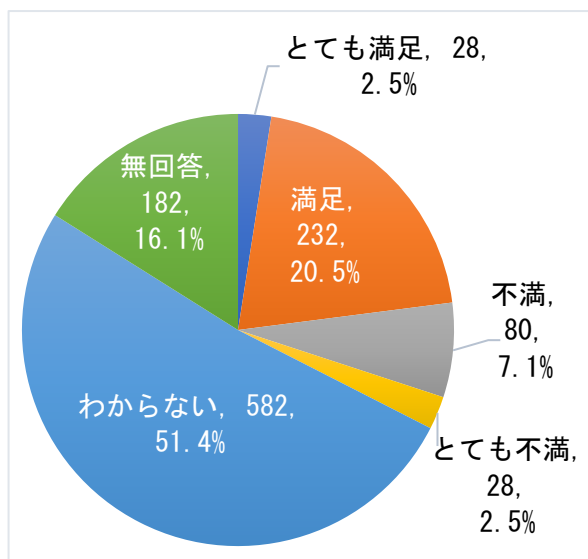
③ コミュニティバス



□ 満足度を選択した理由

とても満足	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者にとっては有難いと思う。近所に利用者も多い ・利用しやすい値段と割と奥まで運行してくれるサービスが良い。車が乗れなくなったらぜひ利用したい。 ・利用した事がないので、1日何便とか知らないがあってくれるだけでありがたいです。 ・若井川線は路線がなかったので、車に乗れない人にとっては、とても良い事だと思っている。 ・自宅前に止まってくれる。100円で乗れる。 ・老齢のため車をやめたので大切に使用させていただいている。中止にならないようにお願いします。
満足	<ul style="list-style-type: none"> ・独りで住んでる人、近くに店のない人、通院等に必要と思う。中学生達にも乗れることをPRしてはと思う。 ・地区で利用する人を見る。将来は必要になるだろうと思う。 ・週2回を3回にできればもっと良いと思う。利用客も多くないようなので、今のままでいいと思う。 ・みんなで乗って話に花が咲く。車に乗れるけど先のことを考えると少しでも乗れるときは利用することにしている。
不満	<ul style="list-style-type: none"> ・運行経路がわからず、利用に不便だから。 ・乗る人が少なく無理かもしれないが、本数が週1回では大変。 ・隅々まで運行ができていない。 ・運転手により降りる場所が違うことがあり不安。
とても不満	<ul style="list-style-type: none"> ・週1回ではどうにもならん ・家の前を通っていてもどこでも乗れないので利用できない。 ・自分の地区(志和)に来ない。高齢者は不満に言っている。 ・利用の仕方が分からない ・スーパーでの滞在時間変わって30分短くなったから。
わからない	<ul style="list-style-type: none"> ・利用していないため答えられない。 ・利用したいが、平日はなかなか利用出来ない。 ・利用したことないが、運行時間、場所、運賃全てのことを全く知らない。今後のことを考え、知っておきたいと思う。

④ タクシー

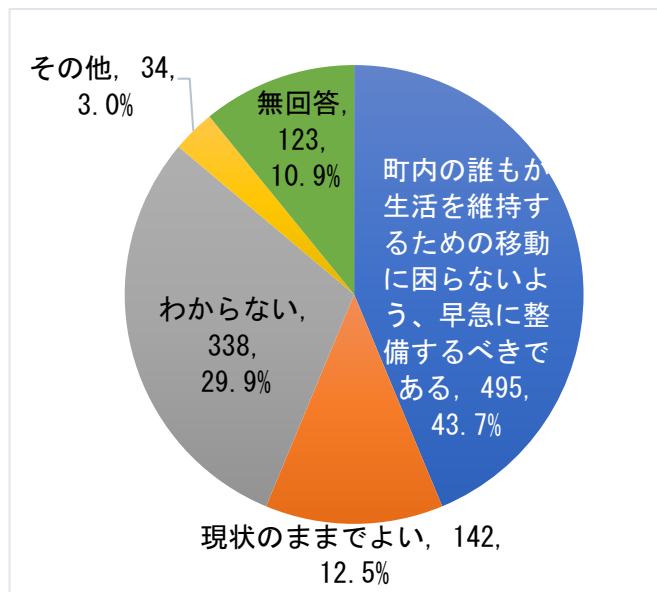


□ 満足度を選択した理由

とても満足	<ul style="list-style-type: none"> ・ドライバーさんが親切。忘れ物の傘をわざわざ届けてくれたり、スーパーに行った時買い物の袋詰めを手伝ってくれたり、老人にとっても親切でありがたい。 ・家まで来てくれるから一番に心強い移動。 ・十川の駅まで利用することがあるが、頼んでおくと列車に合わせて早めに来てくれる。 ・友人とタクシー券で遠出をして楽しんでいる。 ・少しの買い物でも時間を考えず待っていてくれる。
満足	<ul style="list-style-type: none"> ・個人的な関わりを持って対応してくれる運転手さんがいてくれることが心強いと感じることが多い。 ・時々利用するが、障害者にとっては有難い。 ・料金は高いが自宅先まで帰り着くので重い荷物も気にせず買い物ができ、不安の心配もいらない。 ・運転手さんの高齢化が心配。ハイヤーはなくなると困る。
不満	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとりで乗るには高いから。 ・タクシー台数が少ないので、タクシーを頼んでもすぐに来てもらいにくい。 ・窪川地区のタクシー会社は、定休日が全ハイヤーで同一。交互に定休日を設けてほしい。 ・料金が高いので飲み会から代行を利用してしまふ。 ・大正地区はハイヤー出張所撤退で必要な時に利用出来ない。 ・JRの早朝（6時すぎ）に乗るための予約電話を困られる。
とても不満	<ul style="list-style-type: none"> ・大正地区にはタクシーがないので利用出来ない。 ・どこに行くにも遠いので、高額になる運賃が負担になる。 ・利用することはほとんどないが、運転が荒く、スピードが出ている。見ていて怖いので利用したいと思わない。運転手が高齢になってきているのでは？
わからない	<ul style="list-style-type: none"> ・利用していないため答えられない。 ・お酒を飲んだときには代行を使うから。 ・年金生活者にタクシー代は負担が大きい。

4. 移動手段確保あるべき姿について

(1) 本町の公共交通整備について



【その他の回答例】

- ・高齢者等の移動手段がない人の事を考えて整備すべき。
- ・街に住んでいる人は徒歩でも行けるが田舎は、どうしても交通手段がないと動けないので。
- ・町にあまり負担を掛けてもいけない。
- ・引っ越してきたばかりで自分で車を運転している。身内も車を運転できているため。
- ・JR、バス、タクシーのバランスをとった整備。
- ・コミュニティバスの運行日追加。タクシーの追加料金の減額補助。
- ・高齢になり、歩くのに杖が必要になった場合でも利用しやすいものであってほしい。
- ・高齢者の運転は危ないと感じるし、運転できない高齢者も多いと思う。
- ・最近高齢者の事故・死亡事故が起きている

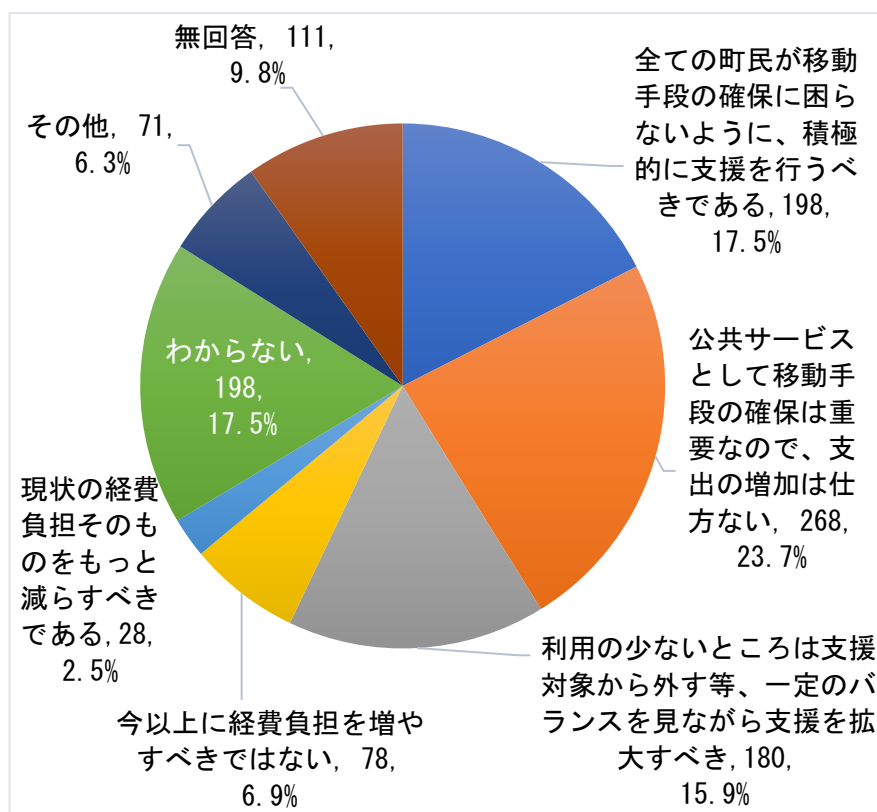
【それを選択した理由を可能な限り具体的に】

- ・高齢化が進み、移動手段となるものが必要となるから。
- ・高齢になると買い物が不便なので地区ごとの移動手段を考えてほしい。移動スーパーの回数も増やしてもらいたい。
- ・高齢者が増えてきたし、運転免許の返納をした人のためにも整備するべきだと思う。
- ・今は自分で移動できるので困ることがないが、将来移動が難しくなるのでいつでも利用出来る様にしてもらいたい。
- ・全ての移動手段をコミュニティバスでまかなうのは不可能、タクシーを残し、一定の補助をするかデマンド交通等を充実させるべき。
- ・コミュニティバスの週1回運行をせめて2回くらいにしてほしい。

【つづき：それを選択した理由を可能な限り具体的に】

- ・山間部は、町へ出るにも距離があり、運転しない高齢者も増加しているので、買い物、通院などに困っている。早急に対応していただきたい。
- ・足、腰に不安を抱えている人が大正にタクシー等が無い為困っている。
- ・四万十町は山間地が多く人口密度も低い為、公共交通整備だけを考えても予算的にも難しいのではないかと思われる。公共交通整備と共に、集落の統合など総合的に検討する事が必要と思う。例えば廃校を共同住家（高齢者向け）など、入居者個人の土地を会社管理化等。
- ・ネットや移動販売、介護サービスなどとあわせて考える整備が必要。公共交通機関だけ整備しても意味がない。
- ・高齢者が自分で運転しなくても、出かけられるようになれば、免許返納が増えると思う。現状では返納した後が不便になるから、なかなか返納に踏み切れないのだと思う。
- ・現状のままで続けて欲しい。
- ・大きなバスより小さなバスで必要な人の移動が確保出来るようにしないと高齢化に対応できない。
- ・免許の返納後が一番の問題であると思う。バス、コミュニティバス、JR等の時刻表と料金表を各家に郵送してほしい。
- ・これ以上運行本数が減らなければいい。道路の草刈りをしてほしい。
- ・車いす、シニアカーでも乗車出来るといい。（ベビーカーも含めて）
- ・車を運転出来ない人は買物や受診など外出に困っている。だんだんと生活の質も低下し、心身共に不健康となり自宅生活すら困難となるリスクが高くなる。
- ・鉄道、バスの運行本数が少なく買い物に行けないという声も聞くが、運行本数を増やせば赤字も大きくなると思うので、どちらとも言えない。
- ・高齢化が進んでおり、小中高通学にも不安がある。日中は家族が外に出ていて高齢者を外出先に連れて行けない現状がある。
- ・コミュニティバスに助けられている。
- ・窪川駅にエレベーターを取り付けるなど、プラットホームに行くときにバリアフリーにしてもらいたい。
- ・バスの便数が少なく用事が終わった後や、汽車から降りた後の待ち時間が長い。運賃が高い。
- ・自分の意思で行動できることが生活の為に大切。生き生きと生活することにつながる。小学生～高校生が町の中心から離れて住んでいても図書館等の文化施設を自由に利用できたら良い
- ・国道 381 号、道の駅とおわから駅・スーパー・病院・役場・郵便局・道の駅あぐり窪川までの周回バスの運行検討。観光客も利用できると思う。
- ・四万十町だけに限らず、公共交通機関を運営維持する側も、利用する立場も同時に高齢化が進むこと。また財政的にも融通していけば、今のままの様な公共交通の在り方は不可能ではないかと思う。四万十町が国と協力しながら、先進的に自動運転や AI を取り入れた新たな交通手段を検討し、車に頼らない別の方法を考え実践していくべきだと思う。
- ・バスが通っていない所は、100 円のバスが通っているが、他の地区で四万十交通のバスを使っても 100 円で乗車出来るようにしてほしい。タクシー券をもらっても、1～2 回窪川～自宅を往復すると無くなってしまう。
- ・町内路線バス等で停車場所が交通量の多いところ、カーブに近い所など危険な箇所もあるので少し広い場所で停められるよう、改善が必要。
- ・週に 1 回古城から十川までコミュニティバスが出ているが、車の免許を持ってない人にはとても助かっている。

(2) 公共交通を便利にするために町の支出が増加することについて



【その他の回答例】

- ・経費の増加は仕方がないが、路線バス、コミュニティバスへの補助は見直すべき。
- ・毎月少額徴収するとか募金とか、ふるさと納税の他にクラウドファンディング的なシステムを構築する。
- ・1日2往復程度、週3回位コミュニティバスがあると良い。
- ・高齢化が進む中で、交通手段は考えなくてはならないと思うが、これに見合う利用者の数が少なく、経費が多くなり大変になると考える。
- ・大型バスを中止して小型化する。病院に補助して病院のバスに協力してもらって、そのほかの人も利用出来るようにする。
- ・地域の中での助け合いが最も有効。
- ・予約制など利用手段を考え、免許返納などのお年寄りが困らない様に対策し、路線バスなどは見直しが必要では。
- ・町民一人あたりの経費負担をもっと町民に知らせないといけない。町民の意識を高める必要がある。
- ・車社会の今、バス・鉄道の利用者が少なくなったのは仕方ないと思う。
- ・バスで運行するか、タクシーチケット等で運行するか、利用者の人数により、移動手段の選択はあると思う。
- ・移動手段と同時に宅配サービス、移動販売サービスも充実するべき。
- ・物流補助を検討してはどうか。
- ・遠隔地の小集落を町中心部に集約する長期計画を推進すること。
- ・バランスはとるべきだが、移動しなくてもよいようなICT活用によるまちづくりを進め、必要となるものが配達される仕組みの構築。
- ・生きていく上で病院、買物、娯楽などは必要なので大切だと思う。